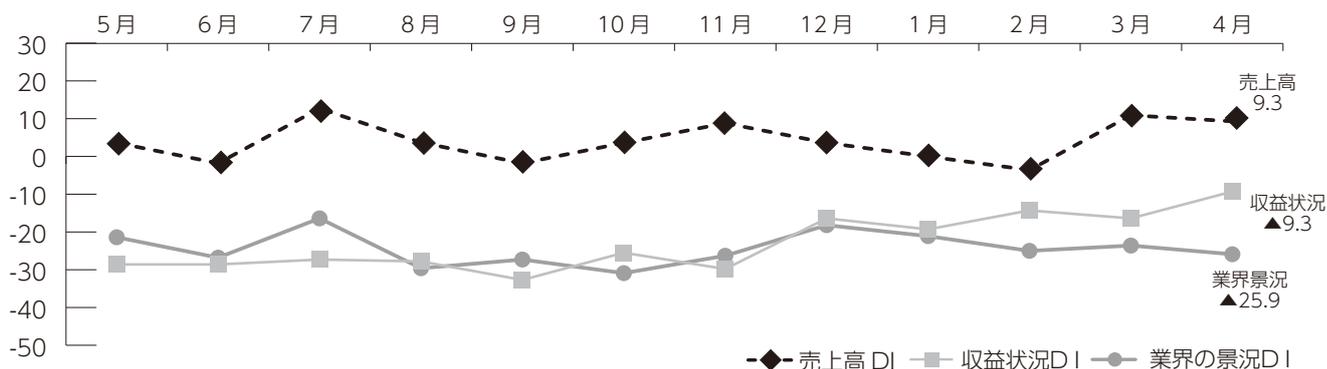


## 販売価格は好転するも、 収益状況改善には繋がらず

### 概況

多くの業種で販売価格に好転がみられるものの、原材料や賃上げに伴う人件費の高騰が経営を圧迫する要因となり、収益状況は悪化している。また、一部の企業では後継者不足、人手不足から受注の見極めや廃業を懸念する声も聞こえるなど、厳しい状況が続いている。

### 主要DIの推移（全体）



### 景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁☔	☀	☁	☁	☁	☁☔	☁	☁☔
製造業	食料品	☀☔	☀	☁☔	☀☔	☁	☁☔	☁☔	☁☔☔
	繊維製品	☁	☁☔	☀☔	☁☔	☁☔☔	☁☔	☁☔	☁☔
	窯業・土石	☁	☁☔☔	☁	☁	☁☔	☀	☁☔	☁☔
	機械・金属	☁☔	☁☔	☁	☁☔	☁☔☔	☁	☁☔	☁☔☔
	その他	☀☔	☁☔	☀	☁	☁☔	☁	☁☔	☁☔
非製造業	卸売業	☀	☁☔☔	☀	☀	☁	—	☁	☀
	小売業	☁☔☔	☁☔	☀	☁☔☔	☁	—	☁	☁☔
	商店街	☁☔☔	☁☔☔	☀	☁☔	☁☔	—	☀	☁☔☔
	サービス業	☀	—	☀	☀☔	☁	—	☀☔	☀☔
	建設業	☀☔	—	☀	☁☔	☁☔	—	☀☔	☁☔☔
	運輸業	☀	—	☀	☀☔	☀	—	☁☔	☁☔



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。  
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

## コメント掲示板

### 《製造業》

<b>食 料 品</b>	<p><b>【パン】</b> 円安の影響でコストが上昇し厳しい中、設備投資を積極的に行う事業者もみられる。</p> <p><b>【菓子】</b> 原材料、運送料の上昇により販売価格を値上げしている。節句などの注文が減少している一方で、来店客は増加している。</p> <p><b>【めん類】</b> 販売数量は微減傾向であり、また、PBをはじめより安い商品が出回るなど厳しい状況が続いている。</p>
<b>織 維 製 品</b>	<p><b>【織物（伊勢崎）】</b> 秋物の展示会の出展に申し込むなど積極的な活動を継続している。</p> <p><b>【外衣・シャツ】</b> 価格転嫁の交渉をしたとしても、人件費に吸収されてしまい利益が減少している。海外向け輸出や新規事業の開拓が必要不可欠と考えている。</p> <p><b>【インテリア関連】</b> 住宅着工戸数が減少しており、その影響から網戸、カーテンの販売数量が落ち込み、引き続き厳しい状況が続くことが予想される。</p>
<b>窯業・土石</b>	<p><b>【コンクリートブロック】</b> 骨材などの原料価格が値上げされ、コストが上昇したため、製品の価格転嫁が課題。また、製品輸送のためのトラックと運転手の確保に苦戦している。</p> <p><b>【生コン】</b> 出荷量は、中央、渋川、北部、藤岡地区で増加したが、大半を占める東毛地区が大きく減少したため、全体では前年並みとなった。</p> <p><b>【碎石】</b> 年間出荷量は3年連続対前年比10%以上の減少と、厳しい状況が続く中、ユーザーに対し積極的な価格改定交渉に取り組み、改善がみられた。</p>
<b>機 械 ・ 金 属</b>	<p><b>【めっき】</b> アルマイト処理等のアルミの表面処理は好調。人材確保の観点から賃上げが不可欠だが、価格転嫁が困難なことから対応に苦慮する事業所が多い。</p> <p><b>【機械金属（高崎市）】</b> 人手不足や原材料高騰により収益が悪化している。パートナーシップ構築宣言により、大手企業に対する価格転嫁は進んでいるが、中小企業に対してはまだ不十分な様子。また、為替の動向を注視している。</p> <p><b>【金属加工】</b> 後継者不足、人手不足により廃業や業界からの撤退の動きがみられる。</p> <p><b>【自動車関連】</b> 自動車メーカーの不正問題や事故による稼働停止の影響を受け生産量に落ち込みがみられる。</p>
<b>そ の 他</b>	<p><b>【紙製品】</b> 人手不足、燃料高騰等が深刻であり、価格転嫁の重要性を強く感じている。</p> <p><b>【印刷】</b> 大企業の賃上げに伴い中小企業も賃上げを行う中、資材価格の高騰も相まって会社経営に大きな影響を及ぼしている。</p>

### 《非製造業》

<b>卸 売 業</b>	<p><b>【酒類飲料卸販売】</b> 量販店、廉売店向けの売上は好調を維持しているが、業務用は横ばいの状況。販売費、納品価格の見直しで収益も増加傾向。</p> <p><b>【再生資源】</b> 鉄屑について、市中スクラップの発生は低調な状況が続いている。古紙について、年度末に伴う発生期だが集荷量は前年割れの状況。</p>
<b>小 売 業</b>	<p><b>【中古自動車オークション】</b> 例年より成約台数が減少し、苦戦。3～4月に行った販売キャンペーンは、一定の成果は得られたが、特別な好材料は見当たらなかった。</p> <p><b>【石油】</b> 需要減少、ガソリン価格の高騰による買い控えで売上が減少した。需要の減少に伴い仕入価格に関係なく価格を下げて販売する傾向が強まり、利益率の低下につながっている。</p> <p><b>【生花】</b> GWは発表会等の開催により、コロナ禍前に近い客の動きがみられた。</p>
<b>商 店 街</b>	<p><b>【前橋市】</b> 2週続けて個店主催のイベントが開催され、好天だったこともあり盛況だった。</p> <p><b>【高崎市】</b> 週末は人通りも多く、比較的若い人たちで賑わっている。予定している新店舗の開店やイベントの開催により、街中がよりいっそう賑わうことを期待している。</p>
<b>サービ 業</b>	<p><b>【建設設計】</b> 新年度となり業務量が増える時期だが、人手不足の影響により、受注を断念せざるを得ない状況が発生している。</p> <p><b>【伊香保温泉】</b> 春休みとGWの時期は賑わいがみられた。また、人手不足対策として、スキマバイトサービスを活用し、一定の効果があらわれている。</p> <p><b>【草津温泉】</b> 円安影響もあり、外国人旅行者が増加。中には宿泊者数がコロナ禍前の水準を超えた旅館もある様子。</p>
<b>建 設 業</b>	<p><b>【建設工事】</b> 時間外労働の上限規制、賃上げや物価高騰の影響、従業員の高齢化、後継者問題などが重なり、倒産や廃業をする事業所の増加を懸念している。</p> <p><b>【とび工事】</b> 業界として、後継者不在に加え、職人不足による廃業が増加している。</p> <p><b>【塗装工事】</b> 仕事量について、落ち込んだ前年とほぼ同様の状況。賃上げを十分に行えない組合員も多く、全体的に労働単価の引き上げの必要性を感じている。</p>
<b>運 輸 業</b>	<p><b>【一般貨物運送】</b> 時間外労働の上限規制開始から1ヵ月経過、大きな混乱は見られない。高速道路料金の荷主側負担や荷待ち・荷卸し時間についても、改善がみられ始めているが、一方で燃料の高騰とドライバー不足が続いている。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。